

勉強会「障がいについて知ろう！」第5回目の報告  
～味原地域で知的障がいについて勉強会を開催しました～

日時：平成24年7月19日（木） 午後1時30分～2時30分

場所：社会福祉法人 高津学園

天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会第2部会障がい班では、平成21年度、障がい当事者の方を対象にアンケートを行い、230名の回答を得、平成22年度は、課題整理した結果、課題の1つである「地域で障がいについて理解を深めるための勉強会」を行うことになり、平成23年度より、各地域で取組を進めています。

第5回目は、味原地域の高齢者食事サービスのボランティアの方々とともに、知的障がいについて理解を深めるための勉強会を開催しました。味原地域の近くにあります、社会福祉法人高津学園 障害者支援施設知恩寮の田中良樹サービス管理責任者に講師として参加いただき、施設内の見学もさせていただきました。

味原地域では、今年5月にポッチャ大会を開催、知恩寮の利用者の方々も参加し、初めて交流を行いました。その後、さらに知的障がいについて理解を深めるため、この勉強会をすることになりました。

施設見学は、ポッチャ大会に参加した利用者も笑顔で歓迎してくれました。ボランティアの皆さんは、館内に貼られている利用者の方が作った貼り絵を見て、「貸出して地域にも貼らせてもらったらいいのにね」と、作品の素晴らしさに賞賛の声があがりました。

最後に、田中さんより、「地域との交流が、障がいのある方の生活をより充実したものにしていきます」とお話しされると、地域の方が「味原のふれあい喫茶にもまた来てください」とお声をかけられました。地域と施設の距離がぐっと縮まった1日でした。

今後も地域と施設のつながりづくりに努めていきたいと思います。

<地域の方の感想>

- ・施設内を初めて見学させていただきありがとうございました。全員初めての体験でした。今後、いろんな機会に地域と交流して下さったら良いと思います。

